

2026年度お茶の水女子大学
「異種専門知識の融合と価値観の多様性に基づく
次世代AI開発人材の育成」プログラム
募集要項
(対象：博士後期課程2026年度入学者)

お茶の水女子大学は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の国家戦略分野の若手研究者及び博士後期課程学生の育成事業（BOOST）に採択されました。これにより、大学院博士後期課程学生を対象とする「異種専門知識の融合と価値観の多様性に基づく次世代AI開発人材の育成」プログラム（「研究奨励費」および「研究費」を支給）を行います。

◆**応募要件**

「異種専門知識の融合と価値観の多様性に基づく次世代AI開発人材の育成」プログラムは次世代AIを開発する人材育成を行うものであり、以下の要件(1)～(4)すべてに該当するものを応募対象とします。

(1) お茶の水女子大学大学院博士後期課程に2026年4月に入学（進学）する者。

※すでに2025年度10月入学者としてお茶の水女子大学博士後期課程に進学済みの者も申請可能ですが、本事業の採用は2026年4月1日からとなります。

(2) AI技術を用いた研究開発ではなく、次世代AI技術とみなせる現存しない新しいAI技術の開発を目指す研究課題に取り組む者。

※現在、取り組んでいる研究課題が現在の最先端AI技術に関与していない場合、現在の取組をいかに次世代AI技術として発展できるかを明確にすること。

(3) 本プログラムにおける支援終了後、我が国の国家戦略分野のイノベーション創出や我が国の産業競争力強化に貢献することに意欲をもっている者。

(4) 本プログラムに集中した活動を約束できる者。

なお、以下の者は対象外となります。

- ・生活費に係る十分な水準（年額240万円を基準とする。）で、安定的な収入（奨学金、研究専念支援金、所属する企業等からの給与または役員報酬等）を得ていると認められる学生
- ・日本学術振興会の特別研究員、国費外国人留学生、または本国からの奨学金等の支援を受けている留学生

◆**採用予定者数**

1名

◆**採用学生への支給額**

年額 390万円（うち研究奨励費300万円、研究費90万円）

- (1) 本事業の支給期間は、博士後期課程1年次から3年次の最長3年間です（病気等真にやむを得ない理由がある場合を除き、休学した場合は支給中止となります）。
- (2) 研究奨励費は、税法上の「雑所得」として扱われます。
- (3) 研究費は、学内の財務会計システムを使用し本学諸規定に基づき執行することとなります。
- (4) 「博士後期課程研究奨励賞」、「T-COCOA」との併給はできません。

◆**申請方法等**

(1) 提出書類

①申請書（様式1）

②研究計画書（様式2）

③日本学術振興会特別研究員への申請をした者は、その申請書類及び（すでに評価が出ていたら）その評価（A、B、C）結果

④その他（次世代AI開発に関する取り組みの資料など）

⑤指導教員推薦書（様式3）

※ ③は該当する場合、提出。④は任意提出。

※ ④について、資料が複数ある場合は目録をつけて提出すること。

※申請書類は日本語または英語で作成すること。

(2) 申請方法

・提出書類①～④は申請者が作成し、PDFファイルに変換のうえ、電子メールに添付して、下記メールアドレス宛提出してください。提出後、申請を受け付けた旨、返信しますので、必ず確認してください。受付の返信がない場合は、下記メールアドレスまで連絡してください。

申請受付メールアドレス：(insei-shien@cc.ocha.ac.jp)

・提出書類⑤の指導教員推薦書（様式3）は、申請者が博士後期課程の指導教員へ作成を依頼し、指導教員が、別途、申請受付メールアドレス（insei-shien@cc.ocha.ac.jp）へ電子媒体により提出してください。

(3) 申請期間

2025年12月4日(木)～12月19日(金)

◆審査

選考委員会が、書面選考を行い、それを通過した者に対し、オンラインで面接選考（2026年2月予定）を実施します。面接審査対象者には面接日時を1月中旬に連絡する予定です。

書面および面接選考では、専門領域における研究業績や研究計画に加えて、つぎの3つの資質・能力を重視します。

- ① 次世代AI開発に必要となる情報科学・物理・生物・脳神経科学分野を中心にした異種専門知識の融合による新しい知の創成
- ② 最先端研究を担う国内外研究機関での研修を通じた次世代AIの基盤技術の開発
- ③ 次世代AI開発における女性研究者数の促進による多様な価値観を導入したAIの開発

◆採用者の義務等

- ・毎年度末までに研究業績等をまとめ、報告書を提出すること。
- ・本プログラムが指定する研究会、セミナー等に参加すること。
- ・支援期間終了後も10年間はキャリアに関する追跡調査等の各種調査に協力すること。
- ・指定する研究倫理・コンプライアンス教育を受講すること。

◆その他

※提出された申請書等は、一切返却いたしません。

※申請書等に記載されている個人情報、本プログラムに関する業務を行うために利用します。

※本事業に採用された者は、支援を受けている期間、本学ウェブサイト氏名が公表される予定です。

※本事業に採用された場合、日本学生支援機構の「特に優れた業績による奨学金返還免除制度」の申請対象外となります。

【問合せ先】

学生・キャリア支援課

Tel 03-5978-2646

Mail insei-shien@cc.ocha.ac.jp